

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

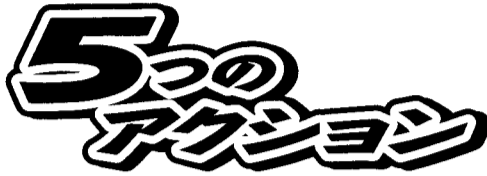
選挙公報

石巻・牡鹿選挙区
宮城県選挙管理委員会

池田のりひこ プロフィール

- ・昭和28年6月2日生まれ(62歳)
- ・宮城県石巻高等学校卒業
- ・明治大学政治経済学部卒業
- ・日興証券株式会社
- ・日本農業新聞
- ・(社)石巻青年会議所理事
- ・河南町商工会青年部部長
- ・河南町立前谷地小学校PTA会長
- ・(有)前谷地タクシー代表取締役
- ・日本会議地方議員連盟
- ・日本会議宮城県本部石巻支部
- ・拉致議員連盟
- ・神道政治連盟宮城県本部議員連絡協議会
- ・新しい歴史教科書をつくる会宮城県本部顧問

復興さらなる発展!!



災害復興住宅の
早期建設

地域医療の
充実・強化

小・中学生の
学力・体力向上

雇用創出と
交流人口促進

農水産物の
風評被害対策

初心を忘れず
全力投球!!



自由民主党公認
池田のりひこ

池田のりひこはこれからも熱く行動します!!

加賀たけしの3つの挑戦

☆ 安心して働き ひとりひとりが輝く 活力のあるまちへ

- ・自立再建被災者への用地、資金など積極的支援
- ・復興公営住宅の早期建設と家賃負担の軽減化
- ・復興公営住宅に入れない民間アパート居住者の家賃補助
- ・農林水産業の地場産業再建と環境エネルギー産業の導入
- ・産業技術教育の強化と雇用の確保

☆ 楽しい子育て こどもの夢が ふくらむまちに

- ・保育所の増設、延長保育、放課後児童クラブの拡充
- ・安全で健全な子供の遊び場づくり
- ・小児科、産婦人科の医療施設の増設
- ・少人数学級の実現、スクールカウンセラーの増員

☆ 健康長寿を喜び いきいき楽しく 暮らせるまちを

- ・日赤病院と市立病院を核とした地域医療の充実
- ・介護スタッフの報酬の引き上げ
- ・医療、福祉教育の充実と人材育成
- ・保健、医療、福祉、介護の連携による地域包括ケアの推進

暮らしを
つくる



3つのストップ

STOP 安保法制

STOP 格差社会

STOP 原発再稼働



民主党公認
加賀たけし

- プロフィール
- ◆ 昭和 27 年 3 月 4 日石巻水押に生まれ、現在 63 歳
 - ◆ 住吉小、住吉中、石巻高、法政大学経済学部卒業
 - ◆ 故衆議院議員 日野市朗秘書
 - ◆ 昭和 59 年石巻市議会議員に初当選 市議 4 期 副議長
 - ◆ 平成 11 年宮城県議会議員に初当選 県議 3 期
 - ◆ 前石巻工業高校PTA会長
 - ◆ 宮城県ウエイトリフティング協会会長
 - ★ 妻ひとり、子供 3 人 趣味 読書、民謡、野球

「53才働き盛り! 坂下賢の目指す社会」

- 東日本大震災からの一日も早い復興・再生
 - ・被災者の生活再建のため雇用と住居の確保を進める
 - ・被災者の心と身体健康維持とケアを進める
 - ・安全・安心に暮らせる地域社会と防災のまちづくりを進める
 - ・道路・鉄道・港湾・漁港・農地・公共施設などインフラの復旧・復興を進める

- 医療や介護の充実
 - ・医師・看護師不足の解消及び医学部新設支援と救急医療や地域医療の充実
 - ・地域包括ケアシステムの推進支援
 - ・ヘルパーをはじめとする介護従事者の待遇改善
 - ・特養の待機者解消とリハビリや通所施設の充実

- 子供たちの教育と子育て支援
 - ・小中学校の35人学級を推進しきめ細かい教育で学力向上といじめの根絶を進める
 - ・放課後児童クラブや学童保育等の制度を充実する
 - ・防災教育を徹底し災害マニュアルの策定を進め安全安心な学校を創造する
 - ・保育所の待機児童を解消し育児休業の制度を確立しワークライフバランスを実現する

- 人口減少社会への対応
 - ・雇用政策の充実を図り正規雇用の推進を進め若い世代が安心して結婚が出来る社会づくりを構築する
 - ・都会への一極集中を解消し安心して子供を産み育てられる地域をつくる

- 農林水産業の振興
 - ・6次産業化支援と後継者の育成を進め県産品の海外への売り込みを図る
 - ・農業者の戸別所得補償制度の復活を目指していく

安保関連法成立は
ゼッタイに
許せない!



〈プロフィール〉
昭和37年2月1日生まれ(真年)
血液型A型
石巻中・仙台育英学園高・
東海大学文学部卒業

〈現在〉
大震災復旧・復興対策調査特別委員会副委員長
議会改革推進会議副委員長
県議会改革みやぎ幹事長
民主党宮城県選挙対策委員長
民主党宮城第5区支部長



民主党公認
坂下賢
53才

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

石巻・牡鹿選挙区
宮城県選挙管理委員会

復興から創造へ

- 女川出島架橋最短実現
- 仮設住宅からの安心できる住まいの確保
- 国道108号線の整備
- 女川・仙台間の直通列車の運行実現
- 沿岸漁業・漁船漁業・水産加工業の推進
- 石巻港を核とした物流拠点都市の形成
- 稲作農業、施設園芸農業の充実と六次化
- 誰からも愛される震災復興祈念公園の実現
- 雇用の拡大策としての企業誘致の実現
- 安心できる医療福祉体制の確立
- 幼児教育の無償化

地域密着の県政

石巻・女川を全力疾走

さいとうまさみ プロフィール

● 昭和 29 年 12 月 19 日
石巻市蛇田生まれ
石巻工業高等学校土木科卒

● 昭和 52 年
日本大学工学部建築学科卒

● 昭和 59 年 3 月～昭和 62 年 2 月
石巻市議会議員

● 昭和 62 年 4 月～平成 15 年 4 月
宮城県議会議員

● 平成 15 年 11 月～平成 21 年 8 月
自由民主党宮城県第五選挙区支部長

● 平成 23 年 11 月～
宮城県議会議員

役歴

- 自由民主党全国青年議員連盟副会長
- 自由民主党宮城県連副会長・政調会長
- 宮城県議会総務企画委員長
- 自由民主党県民会議会派会長

現職

- 自由民主党宮城県連顧問
- 石巻剣道連盟会長
- 宮城県ボート協会顧問
- 宮城県ラグビー協会参与
- 明るい社会づくり運動
石巻地区推進協議会会長
- 日本空手協会石巻地区本部顧問
- 宮城県建築士会顧問
- 宮城県洋菓子協会顧問
- 石巻めぐみ野ライオンズクラブ会長
- 宮城県クリーニング
生活衛生同業組合顧問
- 宮城県廃棄物協会石巻支部顧問
- 石巻地区球友 OB 野球愛好会会長

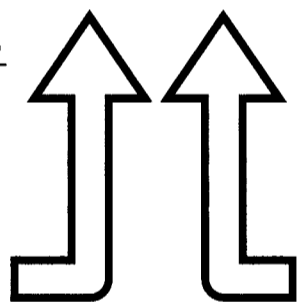


さいとうまさみ
無所属 60歳

必ず実行

私は、4年前に
皆さんの前で約束しました。

- ① 万石浦周辺の冠水対策
- ② 国道398号バイパスの進捗
- ③ 県道雄勝線の整備
- ④ 桃生・中津山バイパスの実現
- ⑤ 石巻女川インターの開設
- ⑥ 中島川(河北)真野川(稲井)の
復旧及び環境整備 などなど



そして、今回も約束します。

- ① 避難道の整備
(根岸から稲井へ)(大街道から国道45号へ)など
- ② 特養等介護施設の充実
(人材不足解消にむけ、高校に介護福祉科の創設)
- ③ 学力向上
「わからないことがわかる喜び」
宮城の子供たちを、全国平均点以上に
- ④ 経済復興
企業誘致で、若者定住を促進



もと
き
ちゅう
いち
本木忠一
(58歳)

ここに生まれ、暮らし、自らも被災した私だから、寄り添える。

佐々木きぞうだからわかる、できる。 私にやらせて下さい!

1日も早い震災からの復興。

自らの被災経験で被災者の痛みが理解できるからこそ立候補。

子供や孫と共に暮らせるふるさとを。

子供を安心して産み育てられる環境作りに取り組み、女性の活躍できる場を。

農林水産、商業、観光の発展。

石巻の素材・産業を災い転じて福と成す、人を呼び込む大きな力に。

伝統芸能の継承、文化施設の建設。

地域が誇る伝統を守り、引き継ぐ土台を固めて次の、又さらに次の世代へ。

略歴

- ・ 昭和 24 年住吉町生まれ
- ・ 石巻高等学校卒業
- ・ 石巻市議会議員(3期)
- ・ 宮城県議会議員(4期)
- ・ 石巻女子高校PTA会長

現在の役職

- ・ 党宮城県連東日本大震災復興加速化本部長
- ・ 保護司
- ・ 宮城県ボート協会顧問
- ・ 日本棋院石巻支部
幹事長
- ・ 石巻麺類料理組合組合長
- ・ 石巻剣道協会会長



自由民主党公認
佐々木きぞう

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

石巻・牡鹿選挙区
宮城県選挙管理委員会

憲法9条を守る 復興とくらし全力 女川原発再稼働ストップ

住民のために働きます



日本共産党
三浦かず

復興は道半ばです。
石巻では災害公営住宅が33%しか完成していないのは、県政が市町任せになっているからです。私、三浦かずとしては、住民のために全力で働きます。
戦争法（安保法制）を強行した安倍政権へ怒りの審判をくだしましょう。

県のため「み金1002億円を復興とくらし応援へ

- ▼災害公営住宅の早期建設、民間賃貸住宅に移転する被災者へ家賃補助、県が住宅再建支援金へ上乘せを
- ▼子ども医療費は県支援で中学卒業まで無料に（約29億円）
- ▼農林水産・中小業者の生業再生を
- ▼復興事業は地元業者発注で仕事増を
- ▼国保税引き下げ（1世帯1万円引き下げ約35億円）、介護保険の負担軽減を
- ▼すべての被災者へ医療費・介護利用料免除を（約27億円）
- ▼学生・高校生へ返済不要の奨学金制度を（約3億円）

戦争法廃止の国民連合政府を
日本共産党は、「戦争法」（安保法制）廃止の国民連合政府をつくることと、そのために一致する野党が、国政選挙で協力することをよびかけています。

三浦かずとし略歴▶1950年桃生町生まれ。石巻工業高校卒（4回生）。石巻市議7期19年、宮城県議1期。▶事務所 新境町2-1-1 電話94-1211



10月25日(日)は、 宮城県議会議員一般選挙の 投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。（10月24日(土)まで）
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会 [検索](#)

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内



一票が
あなたの大事な
意思表示

(多賀城市 本郷あきら さん)

**10月25日(日)は、
宮城県議会議員一般選挙の投票日です。**

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月24日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会 [検索](#)